

栃木放送平成 23 年度第 7 回 11 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 23 年 11 月 22 日(火)午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名
出席委員 7 名
欠席委員 2 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	副委員長	鈴 木 正 好
	委 員	太 田 照 男
	委 員	安 納 守 一
	委 員	小 島 俊 一
	委 員	荒 川 勉
	委 員	岩 村 由 紀 乃
局側出席者氏名	代表取締役社長	栗 山 正 道
	取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也

4 議 題

(1)「北関ナビっちゃう？」について

(2)その他

5 議事内容

(1)「北関ナビっちゃう？」について

試聴番組：平成 23 年 10 月 18 日(火)放送のおよそ 10 分間を試聴

議題説明：報道制作局 高瀬一也

「北関ナビっちゃう？」の番組の概要について説明。
次に 18 日放送の番組を試聴し、審議に入る。

各委員からは、

北関道を走っている感じがしなかった。ワクワク感もわかりづ

らなかった。リポーターの女性2人が賑やか過ぎる。
茨城放送の佐藤アナウンサーの声がよく、感じがよかったが、
にっこり梨の話題しかなかったのが残念だった。
限られた時間なのだろうが、もっと絵が目に浮かぶような表現
がほしかった。茨城県・群馬県の情報があるとよかった。
何も残らなかった。騒がしいだけで、喋りまくって終わった感
じがした。
ドライブ中の風景の描写がほしかった。イメージが伝わらな
かった。
タイトルはいいと思う。他県の観光スポットを紹介してほし
かった。
県内の観光スポットはもっと知らない所を紹介したほうがよい。
友達同士の会話のようにしか聞こえなかった。もっと聴取者を
意識すべき。
北関というと県内的人是茨城・群馬をイメージする。旅のル
ートを考えるべき。
キャストの工夫をしたほうがよい。
どれだけの観光を伝えられたのか疑問である。
農産物や特産物の紹介もほしい。
北関道開通一周年の企画ができるといい。

当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組
んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

タイムテーブルの難読の文字には振り仮名をふった方がよい、とい
う意見があった。
また、23年度第8回12月期の審議会開催日を、平成23年12月20
日(火)と決めて閉会した。